

令和5年 第6回津幡町教育委員会議事録

1 日 時 令和5年6月22日(木) 開会 午後1時30分、閉会 午後2時41分

2 場 所 津幡町役場2階 206研修室

3 出席委員(5名)

吉田克也教育長、山本祝男委員、鳥越千春委員、越村 崇委員、
渡邊加寿子委員

欠席委員 なし

4 事務局説明員 宮崎寿教育部長、山崎明人教育総務課長、北山ゆかり学校教育課長、
森光敏生涯教育課長

事務局書記 森田麻奈教育総務課主事

5 議題及び審議結果

報告第16号	中学生海外派遣交流事業派遣者選考結果について	承認
報告第17号	小学生国内派遣交流事業派遣者選考結果について	承認
報告第18号	津幡町教育委員会後援等名義使用申請について	承認
議案第20号	津幡町教育委員会点検・評価報告書について	継続
議案第21号	教育委員会の委嘱等について	可決
議案第22号	就学援助費受給者の認定について	【非公開】
その他(1)	WR0Japan2023公認石川地区予選会について	了承
その他(2)	石川縣市町教育委員会セミナーについて	了承
その他(3)	第64回津幡町総合体育大会結果について	了承
その他(4)	第52回全国選抜社会人相撲選手権大会について	了承
その他(5)	第75回石川県民スポーツ大会夏季大会応援案内について	了承
その他(6)	第36回つばたレガッタについて	了承
その他(7)	当面する諸行事について	
その他(8)	その他	

6 議事の経過等 以下のとおり

吉田教育長が開会を宣言し、議事録署名委員として鳥越委員を指名した。引き続き、教育長の諸般の報告を行い、本日の議件について審議に入った。

審議に入り、議案第22号については非公開で審議に入り原案どおり可決し、議案第20号については継続審議、報告第16号から第18号、議案第21号、その他(1)から(6)について別添資料

に基づき事務局より報告・説明し、質疑応答が行われ、承認、可決、了承した。また、7月の会議の開催日を次のとおり決定し、閉会した。

7月の教育委員会議日程：令和5年7月18日（火）午後1時30分から

7 主な質疑・応答の内容について 別紙議事要旨のとおり

議 事 要 旨

発 言 者	発 言 要 旨
	〔開会〕 午後 1 時 30 分
	吉田教育長は、委員定数 5 名中 5 名出席により定足数に達しており、本会議が有効と認め第 6 回津幡町教育委員会の開会を宣言した。
	< 日程第 1 議事録署名員の指名 >
吉田教育長	あいさつ。会議日程にそって進めさせていただきます。日程第 1 議事録署名員の指名に入ります。本日の議事録署名員には、鳥越委員を指名します。
全委員	了承
	< 日程第 2 前回会議録報告（令和 5 年 第 5 回） >
吉田教育長	それでは、日程第 2 前回議事録の報告をお願いします。
森田書記	（令和 5 年 5 月 24 日（水）開催の第 5 回教育委員会議内容を報告する。）
吉田教育長	ただいまの報告で何かご質問等ございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
	< 日程第 3 教育長の諸般の報告 >
吉田教育長	<p>それでは、日程第 3 教育長の諸般の報告に入ります。別紙資料をご覧ください。5 月 25 日から本日までの報告となります。主なものだけ取りあげていきたいと思えます。</p> <p>5 月 26 日に小学生国内派遣交流事業審査委員会を開催しました。4 年ぶりの福岡県への派遣となります。今回は少し応募数が少なく 18 名でしたが、詳細につきましては、後程事務局より報告させていただきます。</p> <p>6 月 7 日に中学生海外派遣交流事業審査委員会を開催しました。こちらも 4 年ぶりのオーストラリアへの派遣となります。この事業につきましては 42 名の応募がありまして、過去最多の応募数となっております。詳細につきましては、後程事務局より報告させていただきます。</p> <p>6 月 11 日に e スポーツフェスタ 2023 をシグナスで開催しました。午前と午後あわせて、500 名を超える参加がありました。町民大学とコラボレーションした午前中の講演会では、「生涯学習における e スポーツとは？」という演題で、福岡 e スポーツ協会会長の中島賢一氏がお話をされ、約 80 名の参加がありました。</p> <p>6 月 14 日に町の小学校音楽会がシグナスで開催されました。こちらも 4 年ぶりの開催でした。町内小学校 9 校全校から参加があり、子どもたちの爽やかな歌声がシグナスに響き渡りました。保護者、ご家族の参加も多数ございました。</p> <p>主なものについての報告は以上です。何かご質問等ありましたらお願いします。… …よろしいでしょうか。</p>
全委員	了承

議 事 要 旨

<日程第4 報告する議案 報告第16号～第18号>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第4 報告する議案に入りたいと思います。報告第16号 中学生海外派遣交流事業派遣者選考結果について事務局よりお願いします。
北山課長	(資料P1に基づき、中学生海外派遣交流事業派遣者選考結果について報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	承認
吉田教育長	続きまして、報告第17号小学生国内派遣交流事業派遣者選考結果について事務局よりお願いします。
森課長	(資料P3に基づき、小学生国内派遣交流事業派遣者選考結果について報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	承認
吉田教育長	続きまして、報告第18号津幡町教育委員会後援等名義使用申請について事務局よりお願いします。
森課長	生涯教育課より津幡町教育委員会後援等名義使用申請について報告いたします。 (資料P5～33、当日資料に基づき、申請8件について7件を承認、1件を不承認としたことを報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	承認
<日程第5 審議する議案 議案第20号～第22号>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第5 審議する議案につきまして、議案第20号津幡町教育委員会点検・評価報告書について事務局からお願いします。
山崎課長	(別冊資料に基づき、津幡町教育委員会点検・評価報告書について説明する。)
吉田教育長	ただいまの説明につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。
越村委員	評価でAがついたものに関しては、次年度この項目はどのようになりますか。そのまま継続していくのか、それともAが一応ついたのでそれは継続せずに別のものに入れ替えるのか、どういうふうにこの項目を決めていますか。
山崎課長	P2の教育委員会の重点施策につきましては、ほとんどが継続というかたちになっており、A評価がついたものも令和4年度ですべての事業が終わったわけではなくて、アザレアにつきましては今後運営していかなければなりませんし、電子図書館事業につきましても、利用者の意見を聞いていろいろ図書の選定をしていかなければならないといったこともありますので、今年はAでしたが、来年以降継続した事業の中でま

議 事 要 旨

	た評価させていただきたいと思います。
越村委員	わかりました。おそらくAのつきやすいものかつつきにくいものの中には出てくると 思います。Aのつきやすいものは、システムが仕上がればそのままAで継続していく と思うので、また新たなことで向上していけるよう、継続しつつも少し変更していっ ていただき、Aが増えるとよいなと思います。
山崎課長	基本的には、毎年同じことをやっているものにつきましては、できたらB評価、で きなかった場合にはC評価をつけ、A評価は新たに実施した事業でうまくいったもの につけさせていただいております。
渡邊委員	P2の重点施策の中では「児童生徒一人一人」と漢字になっているのに対し、表の 中では算用数字が用いられていて、漢数字のほうが正しいのではないかと思うので すが、いかがでしょうか。表の中では算用数字使用と決まっているならばそれでよいの ですが、このようなときは文部科学省を参考にしたらよいと習ったことがあります、 P2の「一人一台端末」については、文部科学省では算用数字が用いられているので、 こちらは算用数字でもよいのかなと思い、少し気になりました。
山崎課長	横書きは算用数字で、縦書きは漢数字で、というふうに統一したいと思います。
渡邊委員	P8の「優れた技術をもつ教員の授業を若手職員が参観することで、」と記載がある 部分について、学力向上関係の研修はたくさんされていると思うのですが、他の部分 に比べて具体的な内容が少なく感じました。例えば「優れた技術」とはどのような技 術なのかということと、「③主体的、対話的で深い学びの充実に向けた教員研修の充実」 とありますが、その優れた技術をもつ教員はそういう授業ができていいのか、とい うことが気になりました。昨日太白台小学校の訪問のときに、先生方が目指す授業には なかなか程遠いというふうにおっしゃっていて、どこの学校もそうだと思うのですが、 苦勞していらっしゃるのが伝わってきました。この主体的、対話的で深い学びとい うものが、このような研修を何年か重ねることによって、先生方の間で少しずつみえる ようになってきているのでしょうか。そして、この学力向上に向けての具体的な取り 組みというのが、例えばP7に「4月に実施した全国学力・学習状況調査、県基礎学 力調査、町学力調査の結果に基づき、授業改善を行うことができた。」とありますが、 具体的にどのような改善をしたのかなど、この辺りが具体的にみえたらよいなと思 います。
吉田教育長	いまP7からP8にかけての学力について、特に教職員の指導力向上のところ で、具体的な内容にもう少し踏み込んで記述があったらよいとのご意見をいただきました ので、次回までに事務局のほうで具体的にいくつか例を挙げ、どのようなことを盛り 込んだらよいか検討したいと思います。ありがとうございます。 その他、いかがでしょうか。……それでは、後日開催する外部評価委員会で委員の

議 事 要 旨

	方からいただいた意見を追加し、8月の教育委員会議で再度審議をお願いしますので、この議案に関しましては、継続審議としてよろしいでしょうか。
全委員	可決
吉田教育長	続きまして、議案第 21 号教育委員会の委嘱等について事務局よりお願いします。
森課長	それでは、生涯教育課より説明させていただきます。 (資料 P 35、36 に基づき、津幡町文化財保護審議会委員、津幡町文化会館運営委員会委員の委嘱について説明する。)
吉田教育長	ただいまの説明につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	可決
吉田教育長	続きまして、議案第 22 号就学援助費受給者の認定について事務局よりお願いします。この報告につきましては、個人情報を含んでおりますので非公開（秘密会）としてよろしいかお伺いします。
全委員	了承
北山課長	学校教育課より就学援助費受給者の認定について説明いたします。資料をお配りします。 (当日資料に基づき、就学援助費申請 164 件について、所得などを調査した結果、認定 151 件、不認定 13 件である旨を説明し審議を求める。)
(委員より就学援助費の認定等について質問があり、説明後、全会一致で可決し、非公開を解く。)	
<日程第 6 その他の議事(1)～(8)>	
吉田教育長	それでは、日程第 6 その他の議事(1) WROJapan2023 公認石川地区予選会について事務局よりお願いします。
山崎課長	(資料 P 37 に基づき、WROJapan2023 公認石川地区予選会について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(2) 石川縣市町教育委員会セミナーについて事務局よりお願いします。
山崎課長	(資料 P 39、40 に基づき、石川縣市町教育委員会セミナーの日程等について説明し、参加委員を確認する。)
吉田教育長	では、当日よろしくお願いいたします。 続きまして、(3) 第 64 回津幡町総合体育大会結果について事務局よりお願いします。
森課長	(資料 P 41 に基づき、第 64 回津幡町総合体育大会結果について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承

議 事 要 旨

吉田教育長	続きまして、(4) 第 52 回全国選抜社会人相撲選手権大会について事務局よりお願いいたします。
森課長	(資料 P42 に基づき、第 52 回全国選抜社会人相撲選手権大会について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(5) 第 75 回石川県民スポーツ大会夏季大会応援案内について事務局よりお願いいたします。
森課長	(資料 P43 に基づき、第 75 回石川県民スポーツ大会夏季大会応援案内について説明し、教育委員の出欠の確認をする。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(6) 第 36 回つばたレガッタについて事務局よりお願いいたします。
森課長	(資料 P44～46 に基づき、第 36 回つばたレガッタについて説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(7) 当面する諸行事について事務局よりお願いいたします。
山崎課長	教育総務課と教育委員会全体に関するものについてご説明します。 (資料に基づき、7月の教育委員、教育総務課関係諸行事について説明をする。) 次回の教育委員会議ですが、7月18日(火)午後1時30分から開催したいと思っておりますがいかがでしょうか。
全委員	了承
北山課長	引き続き、学校教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、7月の学校教育課関係諸行事について説明をする。)
森課長	引き続き、生涯教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、7月の生涯教育課関係諸行事について説明をする。)
(教育委員出席の出席する行事等について確認を行う。)	
吉田教育長	7月の教育委員会の行事について説明がありましたが、何かご質問、確認しておかなければならないことはありませんか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	それでは(8)その他としまして、事務局からは特にないようですので、委員の皆様からなにかございましたらお願いします。
越村委員	ひとつお聞きしたいのですが、中学校の部活動の大会について、クラブチームの参加は今現在の規定ではどのようになっていますか。

議 事 要 旨

吉田教育長	今年度から、競技によっては条件付きで認めているところも出てきています。
越村委員	剣道のある大会を見に行きましたところ、クラブチームの参加もあったのですが、レベルの差が激しすぎてどうなのかなと思いました。
吉田教育長	二重登録はできないので、自分の地元の学校の部活動で物足りないと感じている子たちが、強いクラブチームへ所属し、競技によってはそのクラブチームで大会に出ることがあります。ですから、実際に他競技でも地元の学校でなくて隣町、もしくはもっと遠いところの強いクラブチームで活動するお子さんもおられます。これからクラブチームの参加がだんだん増えてくると思います。
越村委員	そのクラブチーム自体が飽和状態になれば選手は分散するのでしょうかけれども、クラブチームが1つだけで各学校の大將レベルの子がそちらにいつてしまうと、おそらく手がつけられなくなると思います。今回見た剣道のクラブチームでさえ圧倒的な強さだったので、これから部活動の指導を外部に移行していくにつれて環境は変わってくると思います。部活動優先で中学校を選ぶというのも剣道の場合はやはりありますし、例えば津幡の子が宇ノ気にいくことなどが認められているので、クラブチームの参入というのは仕方がないのかなと思うのですが、なにかその辺りの規程があるのかどうかわからなかったのでお聞きしました。
山本委員	基本的に受け皿は地域のクラブ、となると教育委員会あるいは学校は関与しないことになるのですよね。
吉田教育長	関与できないですね。
山本委員	そうすると、越村委員もおっしゃるようにクラブチームによってかなりのレベル差が出てきますし、教育委員会や学校がそういった大会を一律で認めていく仕組みはできないでしょうか。
吉田教育長	おそらく今のようなかたちというのは、スポーツ庁が理想としているものとは違いかたちになってきています。しかしこの流れの中では、剣道含め他の競技でも当然レベルの差は出てきます。実際に、能登のほうへいくと自分の学校だけではチームが組めないで、その地域にクラブができていくつかの学校から集まってきてひとつのクラブチームとして出ているといったこともあります。例えば女子のバスケットボールのような例はよいと思うのですが、そういった趣旨を離れて、地元の学校で十分活動できる環境にありながら、強いところでトップを目指したいという子たちが集まってくるというそういった環境もできてしまいます。そういったことが他の競技でも出てくるのではないかと危惧されます。
越村委員	サッカーでもそういったことがありますよね。
吉田教育長	サッカーはこれまでも日本中学校体育連盟の部活動としての大会と、クラブチームの大会がまた別にありまして、そこへ地元の中学校やクラブの名前でクラブチームの

議 事 要 旨

	大会にも出るというふうになっていたのですが、今後その日本中学校体育連盟の競技にクラブチームの参加が認められていく方向になっていきますので、そういったことも出てくると思います。
越村委員	個の力の格差が出てきますね。中学校の部活に所属している子たちは、先生方の働き方改革の関係で、休みをきちんととらないといけないという制限の中でやっています。一方クラブチームのほうは、特にそういった縛りのない状態で活動ができるとなると、おそらくそこで大きな差が生まれます。本当に上を目指したい子は地元の中学校の部活に所属しながら、別のクラブチームにも通い稽古を積む、といったやり方もあるのですが、フラットな部分でフェアではないなという気がします。
吉田教育長	スポーツ庁のほうで、クラブチームであっても適切な休養日を設けるようにというような方針は出していますが、それに関して罰則規定はなにもないので、どちらかというと野放し状態になっているとは思いますが。これまでも、クラブチームでなくても、部活動では週2日休みなだけでもそれでは物足りない子が、地元チームがあれば部活動を離れてそこでまた練習をしている状況は河北郡市内でも、例えば卓球や剣道など、いくつかの競技でありました。それが顕著になってきています。
越村委員	なおさら勝負にこだわるようになっていってしまわないかを危惧しています。
吉田教育長	<p>県内に私立学校は少ないですけども、私立中学校で力を入れている競技もあり、やはり公立学校とは違ってなかなかスポーツ庁から出ているガイドラインを守ってくださいというのは難しいところがありますので、私立学校に負けまいようになっていくためには、クラブでもそのようなところが出てくるのだと思います。地域移行に関しては課題がいろいろあります。津幡町としては今後アンケートをとった上で、地域の指導者の発掘も含め、早いところでは令和6年度から少しずつ取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>その他、よろしいでしょうか。……では、以上をもちまして、令和5年第6回教育委員会議を閉会します。お疲れさまでした。</p>
〔閉会〕 午後2時41分	